

平成 30 年 5 月 10 日

各 位

会社名 株式会社 海帆  
代表者名 代表取締役社長 久田 敏貴  
(コード番号：3133 東証マザーズ)  
問合せ先 取締役管理本部長 小島 聡  
(TEL. 052-586-2666)

減損損失の計上及び平成 30 年 3 月期業績予想と実績との差異に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 3 月期の決算において、減損損失（特別損失）を計上いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、当該減損損失等及び最近の業績動向等を踏まえ、平成 29 年 11 月 8 日に公表いたしました平成 30 年 3 月期（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）の業績予想との差異につきましても、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 減損損失（特別損失）の計上について

当社は、平成 30 年 3 月期の決算において、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、当社グループの保有する固定資産について将来の回収可能性を検討した結果、13 店舗に係る減損損失 247 百万円を特別損失に計上いたしました。

今後も、経営方針である「強い海帆へ」の達成のため、筋肉質な財務体制の構築を目指してまいります。

2. 業績予想と実績との差異について

(1) 差異の内容

平成 30 年 3 月期通期業績（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

(連結)

	連結売上高	連結営業利益又は営業損失(△)	連結経常利益又は経常損失(△)	親会社株主に帰属する当期純利益又は当期純損失(△)	1株当たり当期純利益又は当期純損失(△)
前回発表予想 (A)	百万円 5,948	百万円 5	百万円 2	百万円 11	円 銭 3.26
実績値 (B)	5,840	△6	△9	△137	△38.31
増減額 (B-A)	△108	△11	△11	△148	
増減率 (%)	△1.8	—	—	—	
(参考)平成 29 年 3 月期実績	6,340	30	49	10	2.91

(個別)

	売上高	経常利益	当期純利益又は 当期純損失 (△)	1株当たり当 期純利益又は 当期純損失 (△)
前回発表予想 (A)	百万円 5,877	百万円 11	百万円 21	円 銭 6.02
実績値 (B)	5,768	1	△129	△36.19
増減額 (B - A)	△109	△10	△151	
増減率 (%)	△1.9	△91.3	—	
(参考)平成29年3月期実績	6,261	41	4	1.20

(注) 当社は、平成29年3月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。平成29年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益又は当期純損失を算定しております。

## (2) 差異の理由

平成30年3月期の業績予想と実績との差異につきましては、厳しい外部環境も背景とした既存店の伸び悩み、また、政策的な不採算店舗の退店推進等により、売上高及び利益は、いずれも業績予想を下回る結果となり、利益に関しましては赤字を計上するに至りました。また、上記「1. 減損損失の計上について」に記載のとおり、営業不振店舗の減損損失の計上もいたしました。

今後は、全社一丸となって、採算性を重視した店舗経営により、収益の最大化に全力で取り組む所存でございます。株主及び投資家の皆様におかれましては、ご迷惑、ご心配をおかけして大変申し訳ございませんが、引き続きご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

なお、平成30年3月期の期末配当予想につきましては、日頃の株主様のご支援に報いるために、1株当たり2円の従来予想から変更はありません。

以 上